

# Nishiaizu



## 11 | 広報にしあいづ

November. 2017 (平成 29 年) No.709



### もくじ — Contents —

P 2 子育てを応援！西会津ですくすく子育て

P 8 まちの話題

こゆりこども園運動会、西会津国際芸術村公募展 2017、西会津にぎわいまつり・フォルクスワーゲン in 越後街道野澤宿大集合、高齢者障がい者合同スポーツ大会 ほか

P 12 町からのお知らせ&ニュース

町の家計簿 平成 28 年度決算、人事行政運営状況の公表 ほか

友達いっぱい  
遊び場たくさん  
木の温もりに明るい光  
笑顔あふれる  
こゆりこども園

## 子育ても応援する人



### こゆりこども園に 遊具の購入資金を寄付

高橋 <sup>いたる</sup> 至さん (柴崎)

「自分にとっての節目を迎えたとき、町のためにできることを何かしたいと思いました。町の未来を担う子どもたちが伸び伸びと成長できるよう、子育て支援に役立ててください」と話す高橋さん。本年3月、こゆりこども園に大型遊具を設置するための購入資金を「ふるさと応援寄付金」として町に寄付してくださいました(写真は5月22日撮影)。

## 子育て世代の負担も軽減！ 実はとっても安いんです！ こゆりこども園の保育料

### 「町の保育料」と「国の基準※」を比較

例えば・・・

夫婦と子ども2人(5歳児、2歳児)の4人家族で、夫の年収450万円(町県民税所得割額175,000円)、妻の年収120万円(町県民税所得割額19,500円)で、町県民税所得割額の合計が194,500円(第6階層)の場合



#### 「国の基準」の場合

58,000円(3歳児以上の保育料の基準額)  
+ 61,000円(3歳児未満の保育料の基準額) ÷ 2(同時入園2人目半額)  
= 88,500円

#### 「こゆりこども園」の場合

24,260円(4歳児以上の保育料額) ÷ 2(保育料半額)  
+ 33,370円(2歳児以上3歳児未満の保育料額) × 0(同時入園2人目以降無料)  
= 12,130円

### この場合76,370円の負担を軽減しています

◎子育て世代の負担軽減を図るため、町では平成29年度から保育料を半額にしています(延長保育料は別途2,000円)。また、さらなる負担軽減を図るため、保育料の完全無償化についても検討中です。

◎詳細は子育て支援センターにお問い合わせください。

※国が定める利用者負担の上限額の基準



# 子育ても応援！ 西会津ですくすく子育て

知っていますが、町の子育て支援。



西会津町は  
子育ても応援  
しています

「出産祝金」や「保育料の軽減」、「乳幼児家庭子育て応援金」など、皆さんは町の子育て支援をどのくらい知っていますか。

町では、国や県が推進する子育て支援はもちろん、さらに実施した方が良くと考えられる支援や、国や県の支援事業では対応しにくい問題などを救済するため、さまざまな子育て支援事業に取り組んでいます。もし、今まで分から

なかった支援事業などがありましたら、今後はぜひ活用してみてください。

近年は、全国的に少子化傾向が続いています。女性が一生のうち産むと考えられる子どもの数である「合計特殊出生率」は、平成17年に1.26まで低下し、その後わずかながら増加に転じたものの、平成27年確定値で1.45と、人口を維持するために必要な2.07を依然として下回っています。こうした動向を踏まえ、国では、子育てに最も身近な市町村が中心となり、支援の質と量の両面から子育てを支えていく「子ども子育て支援制度」を平成27年度からスタートさせました。

この動きを受け、町では平成27年3月に「町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。今後も、多様化する子育てに関する課題とニーズに対応できるよう、本年4月に開園したこゆりこども園と子育て支援センターを拠点にさらなる子育て支援の充実を目指していきます。



# まるわかり 子育て

# 支援年表



「地域とともにある学校」を目指し、地域社会と学校が一体となって子育て

## 地域学校 協働活動事業

生涯学習課 ☎45-3244

同じ乳幼児を持つ親同士の交流の場  
保健師や管理栄養士による講座も開催

## 子育て広場 おいでおいで (子育てサークル)

子育て支援センター ☎45-4332

乳幼児への絵本の読み聞かせを通して  
子どもたちの豊かな情操を育て  
保護者にその重要性を啓発

## ブックスタート事業

生涯学習課 ☎45-3244

次世代を担う子どもの誕生を祝い、  
健やかな成長を願うため、出生時に

## 出産祝金 20万円も支給

※出生した全ての子どもに支給  
子育て支援センター ☎45-4332

西会津高校の活性化に向けた支援

## 西高活性化 対策事業

- ◎生徒活動支援 (部活動の活動支援)
- ◎通学費補助 (町内者100%、町外者50%)
- ◎進路対策支援 (進路講話、塾講師招へい)
- ◎就学資金貸与 (進学する生徒に月額36,000円を貸与)

学校教育課 ☎45-2216

自ら考え行動し、問題を解決できる  
開拓者精神と自立心を育てる

## アントレプレナー シップ教育

学校教育課 ☎45-2216

支援を必要とする児童生徒の  
個々の教育ニーズに応じた支援

## 学校教育 支援員の配置

学校教育課 ☎45-2216

支援を必要とする児童生徒の  
個々の教育ニーズに応じた支援

## 通級指導教室の設置

学校教育課 ☎45-2216

保育料の負担を軽減

## こども園同時入園 2人目以降無料 1人目も半額

子育て支援センター ☎45-4332

19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0歳

西会津高校の生徒(西高魅力発信隊)に  
イノベーション教育を提供

## 農・商・工・学 連携による 地域活性化事業

商工観光課 ☎45-2213

0歳から高校生までの子どもと妊婦の感染症予防

## インフルエンザ ワクチンの接種 自己負担額1回千円

※1,000円を超える額を助成します  
子育て支援センター ☎45-4332

## 出生から18歳まで、医療機関で支払う自己負担額を助成 子育て医療費サポート事業

健康福祉課 ☎45-2214

小学校下校時、家庭に  
保護者がいない児童に  
適切な遊びと生活の場  
を提供

## 放課後 児童クラブ

子育て支援センター ☎45-4332

子どもたちの安全で  
健全な活動場所を確保しながら  
地域住民との交流を深める

## 放課後 子ども教室

生涯学習課 ☎45-3244

子どもの健やかな成長を願い、  
小学校入学時に

## 出産祝金 20万円も支給

※第3子以降の子どもに限ります  
子育て支援センター ☎45-4332

子どもの健やかな成長を願い、  
2歳の誕生日に

## 出産祝金 10万円も支給

※第3子以降の子どもに限ります  
子育て支援センター ☎45-4332

乳幼児期の育児を家庭で行う  
養育者に支給。2歳になった後の  
最初の3月31日まで

## 乳幼児家庭 子育て応援金 月額1万円支給

子育て支援センター ☎45-4332

## 生後4カ月までに保健師と管理栄養士が訪問し発育相談 乳児家庭全戸訪問事業

子育て支援センター ☎45-4332





# まるわかり 子育て 支援年表



つづき

産後の育児や授乳などに不安がある母子のために、日帰りまたは宿泊で育児に関する相談ができる

## 産後ケア事業 費用は無料

子育て支援センター ☎ 45-4332

入院中に起こりやすい疾病の予防、早期発見、早期治療を支援

## 妊婦一般 健康診査の助成

子育て支援センター ☎ 45-4332

不妊症や不育症に悩む夫婦を支援

## このとり サポート事業 上限10万円

子育て支援センター ☎ 45-4332

28

27

26

25

24

23

22

21

20歳

独身男女が交流できるイベントを開催し、出会いの場を創出

## 後継者対策事業 (婚活イベント開催)

商工観光課 ☎ 45-2213

## 創業支援事業で起業も支援

商工観光課 ☎ 45-2213

結婚祝いとして、定住する夫婦に

## 結婚祝金 10万円または 賃貸住宅の家賃 6カ月分を支給 (上限38,000円/月)

商工観光課 ☎ 45-2213

家庭だけで抱え込まず、  
気軽に子育て支援センターを訪ねてほしい

### 「子

育て」は、子どもの成長とともに親子が初めて経験する事柄が多く、誰もが不安になったり、悩んだりするものです。

一昔前は、一緒に住んでいる家族がいろいろと協力してくれ、さまざまなことを相談し、アドバイスをもらいながら初めての子育てをすることができていたように思います。しかし、核家族が進んだ今では、昔のように気軽に

相談できる子育て経験者が身近にいない場合が多く、情報は自分で調べなければ入ってきません。インターネットなどを活用してさまざまな情報を得ることはできますが、情報が多すぎて何が正しいのか判断に迷ってしまうこともあります。

子育て支援センターでは、相談の内容ごとに専門の職員が話を聞き、アドバイスをすることが出来ます。インター

ネットなどで調べて簡単に分かることもあるかもしれませんが、実際に顔を合わせて話すと、それだけで気が晴れたり、悩みが解決したりすることがあります。

ですから、何か気になることがあったときや、子どもに異変を感じたときなどは、家庭だけで抱え込まず、家族や友人に相談するような気軽な気持ちで子育て支援センターにおいでください。



渡部 栄二 健康福祉課 主幹

(兼) 子育て支援センター所長  
(兼) 西会津町こゆりこども園長

来所の際は、事前に連絡しておく  
と相談がスムーズです。突然の来所  
の場合は、担当の職員がいないこと  
もあります。ご了承ください。





▲表彰式に出席した入賞者で記念撮影



▲青少年の部で大賞を受賞した高橋すずねさんと作品



▲一般の部で大賞を受賞した宇都大志さんと作品



▲町内入賞者の齋藤恵子さん（西会津寺前自然塾賞）

## 全国から集まった自慢の作品 133 点を展示 西会津国際芸術村で公募展

西会津国際芸術村公募展 2017 は、西会津国際芸術村の改修工事に伴い、今年は隣の旧新郷小学校体育館で9月23日から10月10日までを会期に開かれました。今年の公募展には、全国の芸術家を目指す学生や美術愛好家の皆さんなどから計 133 点の応募があり、自慢の作品が体育館に所狭しと展示されました。9月30日に行われた表彰式では、NPO 法人西会津国際芸術村理事長で公募展実行委員長の安藤壽美子さんがあいさつした後、薄町長と武藤町議会議長が祝辞を述べ、薄町長は「町の活性化の拠点となるよう応援していきたい」と話しました。また、公募展の開催に合わせ、西会津国際芸術村ゆかりのクリエイターの皆さんがそれぞれの特技を活かしたワークショップなど行う「縁展（えんてん）」が9月30日と10月1日に開かれ、会場は大勢の来場者でにぎわいました。

### 西会津国際芸術村公募展 2017 入賞作品（敬称略）

#### ◆ 青少年の部

大賞「それでもわたしは生きてゆく」高橋すずね  
準大賞「内緒」門間夕星  
新現役ネット賞「鼓動」笠原日菜子  
西会津町長賞「うらうららかうらおもて」渡邊佑也  
西会津町商工会長賞「よる」伊勢亮子  
福島民友新聞社賞「L I V E」伊藤百香  
西会津寺前自然塾賞「たわむれる」北西紅春  
緑のかけ橋賞「空飛ぶトビウオ」早坂知紗希

#### ◆ 一般の部

大賞「生きる」宇都大志  
準大賞「宴会」五十嵐陽太郎  
西会津ライオンズクラブ賞「遠い記憶（石灰工場）」横田孝一  
西会津町長賞「朝の清流」菅野文代  
西会津町商工会長賞「山の麓の美術館」長谷川志津子  
福島民報社賞「郊外の早春」真島晋  
西会津寺前自然塾賞「母の旅」齋藤恵子  
緑のかけ橋賞「植物図鑑（アキレア）」狩野順



### 練習の成果を一生懸命に披露

## こゆりこども園で運動会

9月30日、こゆりこども園となって初めての運動会がこゆりこども園の園庭で開かれ、園児の皆さんが元気いっぱいに日頃の練習の成果を披露しました。

園児たちは、綱引きや玉入れ、紅白リレーといった定番競技のほか、保護者参加型の競技などで一生懸命に競い合い、会場に訪れた保護者の声援を背に、はじけるような笑顔でグラウンドを駆け回っていました。

紅組と白組、どちらも最後まで諦めずに頑張った運動会は、両方とも優勝！の代わりにいつの間にか同点となり、決着は来年以降に持ち越しとなりました。



### 尾野本木造講堂音楽会 2017 開催 木造講堂と太鼓が織りなす魂の響き

9月24日、西会津木造旧建築ミュージックフェス検討委員会の主催で「和太鼓・壱太郎 永遠の響き — 尾野本木造講堂音楽会 2017 —」が開かれ、東久邇宮文化褒章受章者・壱太郎さんによる和太鼓の演奏が行われました。公演では、日ごろ創作和太鼓に取り組んでいる西中生との合同演奏も行われ、会場に訪れた皆さんは木造講堂と太鼓が織りなす魂の響きを堪能しました。



### 鼓笛演奏で交通安全を呼び掛け 西小生が交通安全鼓笛パレード

町民の皆さんへの交通安全啓発と児童一人一人の交通安全意識の高揚を図ることを目的に、10月6日、西会津小学校の交通安全鼓笛パレードが行われました。当日は、児童の皆さんが鼓笛演奏やポンポン演技などを元気に披露しながら町役場から野沢駅前を通り、町公民館までを練り歩きました。沿道には地域の皆さんが集まり、頑張る児童たちに温かい声援や拍手を送りました。



### さゆりストリートジャズオーケストラ定期演奏会 ジャズの音色に酔いしれる

さゆりストリートジャズオーケストラの定期演奏会が10月9日、西会津中学校多目的ホールで行われました。当日は、さゆりストリートジャズオーケストラの皆さんのほか、B-スタイルや、アラベスク・ジャズダンス・カンパニー、ジャズボーカリストの田中淳子さんなどが演奏会に出演し、秋のひととき、訪れた皆さんはジャズの音色に酔いしれました。



### 西会津の魅力再発見発信！ 西高魅力発信隊 車麩ラスクに新風味のアイデア

西高魅力発信隊の皆さんによる車麩ラスクの新風味アイデア発表会が10月12日に行われました。今回生徒たちが考えたのは、見た目をかわいらしくすることで手に取ってもらおうと考えた「いちごみるく風味」と、企業とのコラボレーションを狙った「コーヒー牛乳風味」です。この2つの新風味は、今後の商品化に向け、ふるさとまつりでテスト販売されました。



### にぎわいまつり・フォルクスワーゲン大集合 往年の名車がずらり並ぶ

9月24日、「にぎわいまつり」と「フォルクスワーゲン大集合」を統合した新たなイベントとして、「西会津にぎわいまつり・フォルクスワーゲン in 越後街道野澤宿大集合」が野沢中央通りで開かれました。当日は、全国から集まった往年のフォルクスワーゲン62台が野沢中央通り商店街にずらりと並び、会場に訪れた皆さんは、オーナー自慢の愛車を興味深そうに見て回り、エンジンルームや内装をのぞき込んだり、カメラに収めたりしてその雄姿を楽しんでいました。

また、会場ではフリーマーケットや抽選会が行われたほか、にしあいづ観光クルーやこゆりちゃん、ご当地ヒーロー・丞神デナーが来場者とふれあい、野沢のまちなかは大勢の自動車愛好家や家族連れでにぎわいました。

### 高齢者・障がい者合同スポーツ大会 ユニーク種目で競い合う

10月6日、第37回高齢者・障がい者合同スポーツ大会がさゆり公園多目的広場で開かれ、参加した約500人の皆さんが5地区対抗で競い合いました。

このスポーツ大会にはユニークな種目が多く、背負ったかごにペットボトルや空き缶を火バサミで回収する「クリーン作戦」や、サイコロの目の色と数の分だけ紅白玉を持ってゴールを目指す「今日の運勢」、じょうごを付けた棒でボールを運ぶ「あわてないで」、お尻で風船を割る「ケツ圧測定」などさまざまな競技で熱戦が繰り広げられました。

好プレー、珍プレーのたびに会場が沸き、爽やかな秋空の下、笑顔あふれるスポーツ大会となりました。





# 一般会計の実質収支は1億6,052万円の黒字 町の家計簿 平成28年度決算を報告

決算に表れる数字は、その年度に町がどのような事業に取り組み、どれだけのお金を使ったか、また、財政状況はどうか、将来の負担はどうか、なるのかなどを読み取るために重要な役割を果たします。  
今月号では、町議会9月定例会で報告した平成28年度の一般会計および特別会計の決算をお知らせします。



## ■決算の概要

平成28年度一般会計の決算は、歳入総額が76億7,359万円、歳出総額が74億5,861万円、差し引き2億1,498万円の黒字で決算しました。このうち平成29年度に繰り越した事業に5,446万円の財源が必要となるため、歳入歳出差引額から平成29年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は1億6,052万円の黒字となり、さらに平成27年度の実質収支を差し引いた単年度収支は5,001万円の赤字決算となりました(表1)。

表1 一般会計の決算収支状況

単位：万円	
① 歳入総額	76 億 7,359
② 歳出総額	74 億 5,861
③ 歳入歳出差引額 (①-②)	2 億 1,498
④ 翌年度に繰り越すべき財源	5,446
⑤ 実質収支 (③-④)	1 億 6,052
⑥ 単年度収支	▲ 5,001
⑦ 財政調整基金積立金	6 億 9,550
⑧ 繰上償還金	0
⑨ 財政調整基金取崩額	7 億 3,768
⑩ 実質単年度収支 (⑥+⑦+⑧-⑨)	▲ 9,219

また、町では一般会計のほか、9の特別会計と水道事業会計で事業を行っています。特別会計等では、上・下水道の整備のほか、国民健康保険や国保診療所、介護保険な

どの運営を行っており、平成28年度のすべての特別会計等の決算は、歳入が31億3,991万円、歳出は30億4,304万円となりました(表2)。

表3 基金(貯金)の残高

基金名	平成28年度末 残高
財政調整基金	10 億 7,121
減債基金	0
庁舎整備基金	6 億 2,230
ふるさと振興基金	1,074
生きがい福祉基金	970
小中学校交流基金	1,525
国民健康保険給付費支払準備基金	2,604
介護給付費準備基金	2,720
下水道排水設備工事費貸付基金	1,273
東日本大震災復興基金	570
新田正夫教育振興基金	1,317
土地開発基金	9,176
生活援助貸付基金	1,006
肉用牛特別導入事業基金	733
高額療養費支払資金貸付基金	400

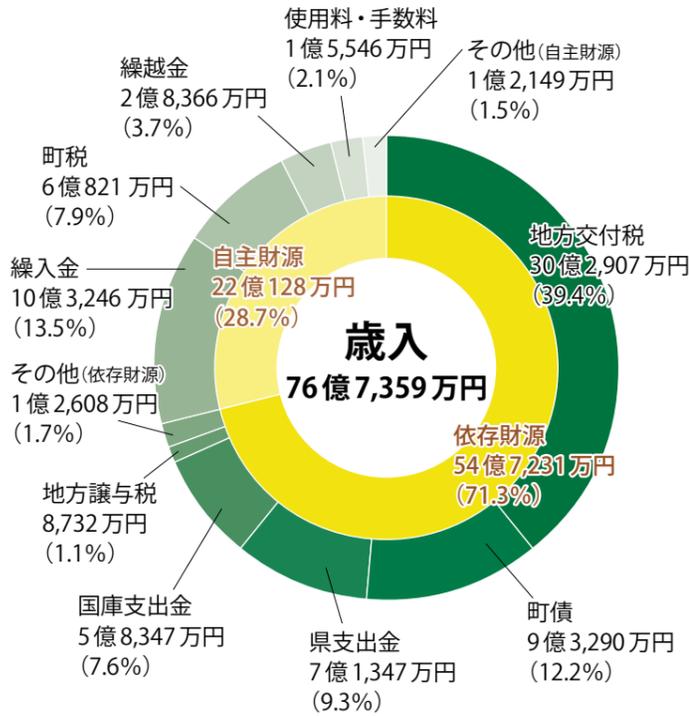
表2 特別会計等の決算状況

特別会計等名	歳入総額	歳出総額	差引額
工業団地造成事業	2	0	2
住宅団地造成事業	1,743	798	945
下水道施設事業	1 億 6,876	1 億 6,554	322
農業集落排水処理事業	1 億 1,274	1 億 926	348
個別排水処理事業	5,140	5,035	105
後期高齢者医療	9,455	9,447	8
国民健康 事業勘定	10 億 1,123	9 億 8,459	2,664
保険 診療施設勘定	2 億 7,877	2 億 5,427	2,450
介護 保険	11 億 2,992	10 億 7,608	5,384
簡易水道等事業	6,788	6,491	297
水道事業 収益的収支	1 億 5,349	1 億 4,294	1,055
会計 資本的収支	5,372	9,265	▲ 3,893
特別会計等 総額	31 億 3,991	30 億 4,304	9,687

## ■一般会計歳入(総額76億7,359万円)

平成28年度の歳入は、地方消費税交付金や繰越金などが減額となった一方、地方交付税や国庫支出金、県支出金、繰入金、町債(借入金)などの増額により76億7,359万円となり、前年度の66億3,878万円を大きく上回りました(10億3,481万円の増、プラス15.6%)。

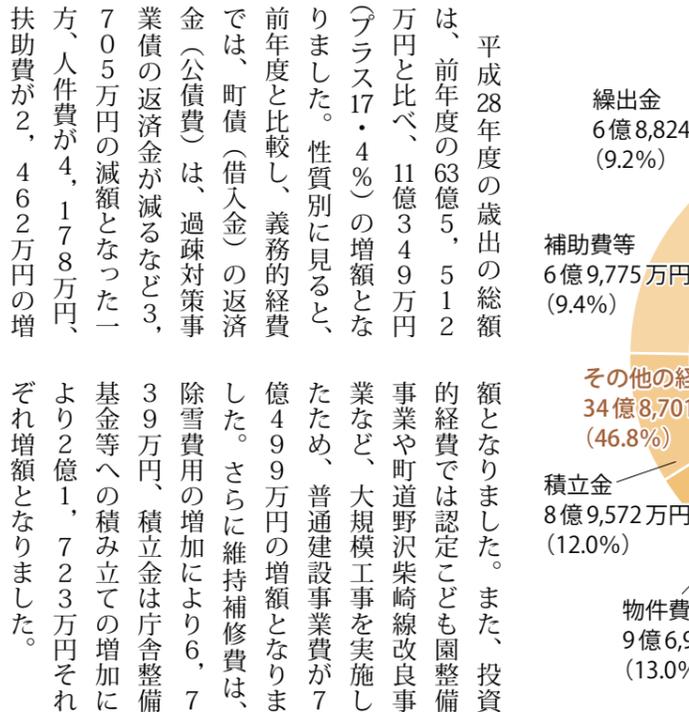
地方交付税では、普通交付税が減額となったものの、豪雪による除雪経費の増などにより特別交付税が前年度より1億2,091万円増額(プラス42.3%)となりました。県支出金や地方債の主な増額要因は認定こども園の整備で、それぞれ前年度より1億6,300万円(プラス29.6%)、1億8,700万円(プラス25.1%)の増額となりました。



## ■一般会計歳出(総額74億5,861万円)

平成28年度の歳出の総額は、前年度の63億5,512万円と比べ、11億349万円(プラス17.4%)の増額となりました。性質別に見ると、前年度と比較し、義務的経費では、町債(借入金)の返済金(公債費)は、過疎対策事業債の返済金が増え、7億05万円の減額となった一方、人件費が4,178万円、扶助費が2,462万円の増

額となりました。また、投資的経費では認定こども園整備事業や町道野沢柴崎線改良事業など、大規模工事を実施したため、普通建設事業費が7億499万円の増額となりました。さらに維持補修費は、除雪費用の増加により、7億39万円の積立金は庁舎整備基金等への積み立ての増加により2億1,723万円それぞれ増額となりました。



【用語解説】 一般会計=町の基本となる会計。福祉や土木、教育など一般的な事業を行う。依存財源=国や県などから交付されるお金。自主財源=町が自ら収入できるお金。地方交付税=一定水準の行政サービスができるよう自治体の財政状況に応じて国から交付されるお金。町債=道路改良や施設整備などを行う際にその資金として長期的に借り入れるお金。また、財源不足を補うため地方交付税の代わりに借りるお金。繰入金=基金(積立金)や特別会計から入るお金。義務的経費=支出が義務的で任意に削減できない経費。投資的経費=支出の効果が施設などのストックとして将来に残るものに支出される経費。公債費=借り入れした町債などの返済に充てるお金。扶助費=児童や高齢者、障がい者福祉などに要するお金。物件費=賃金や旅費、委託料などの消費的性質に要するお金。



## 町職員の給与などをお知らせします 人事行政運営状況を公表

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

町職員の人数や給与の状況などを地方公務員法に基づきお知らせします。他の団体と比較できるように国の統一公表様式に準じているため、1年前の数値で公表しています。<問い合わせ先> 総務課 ☎ 45-2211

### ① 職員数の状況 (平成28年4月1日現在)

職種	職員数	職種	職員数
行政職	118人	技能労務職	1人
医療職	3人	合計	122人

### ② 部門別職員数 (平成28年4月1日現在)

部門	職員数	部門	職員数
議会事務局	2人	農林振興課	10人
総務課	14人	建設水道課	14人
企画情報課	6人	出納室	3人
町民税務課	13人	学校教育課	6人
健康福祉課	39人	生涯学習課	7人
商工観光課	8人	合計	122人

### ③ 人件費 (平成27年度一般会計決算)

歳出総額 (A)	635,512 万円
人件費 (B)	87,957 万円
人件費率 (B/A)	13.84%

### ④ 職員給与の状況 (平成27年度一般会計決算)

職員数 (A)	給与費計 (B)	1人当たり給与 (B/A)
92人	5億1,906万円	564万円

※職員数は一般会計で給与を支出している人数

### ⑤ 平均給料月額など

職種	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
行政職	326,600円	350,400円	42.9歳

※平均給料月額とは基本給の平均で、平均給与月額は給料月額と扶養手当や住居手当などの諸手当の額を合計したものです。

### ⑥ ラスパイレス指数 (各年度4月1日現在)

年度	西会津町	県内町村平均	全国町村平均
平成28年度	97.6	98.4	96.3
平成23年度	97.5	97.6	95.3

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の町職員の給与水準を示したものです。

### ⑦ 初任給の状況 (平成28年4月1日現在)

区分		西会津町	福島県
行政職	大学卒	181,700円	188,400円
	高校卒	148,700円	153,200円
技能労務職	高校卒	145,200円	150,800円
	中学卒	133,100円	142,300円

### ⑧ 手当の状況

#### ◎ 毎月支給する手当

扶養手当	扶養親族を持つ職員に対して支給
住居手当	借家に居住し家賃を負担している職員に対して支給
通勤手当	使用する交通機関所要額および自家用車の使用距離に応じて支給

#### ◎ 勤務実績により支給する手当

時間外勤務手当	正規の勤務時間を超過して勤務したときに支給
特殊勤務手当	危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給

#### ◎ 期末・勤勉手当 (平成27年度)

期末手当	勤勉手当	1人当たりの平均支給額
2.55月分	1.60月分	1,480,350円

※職制上の段階などによる加算措置として、役職加算で5～15%を加算しています。期末・勤勉手当は年間4.15月分を6月と12月の2回に分けて支給。なお、国の支給割合は期末手当が2.60月分、勤勉手当が1.60月分。

#### ◎ 退職手当 (平成28年4月1日現在)

区分	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	20.45月分	25.56月分
勤続25年	29.15月分	34.58月分
勤続35年	41.33月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分

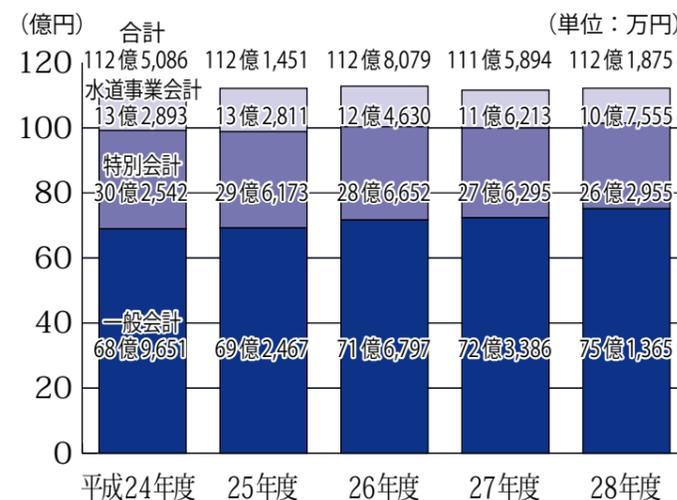
### ⑨ 特別職の報酬など (平成28年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当
給料	町長	750,000円
	副町長	630,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	247,500円
	議員	225,000円
		3.10月分

表4 財政健全化判断指標

指標	平成27年度	平成28年度	基準値
実質公債費比率 (標準財政規模に占める借入金の返済額の割合)	11.4%	11.2%	25%以上 →早期健全化 35%以上 →財政再生
将来負担比率 (標準財政規模に対する将来の負債の割合)	84.7%	89.1%	350%以上 →早期健全化

グラフ1 年度末の町債(借入金)残高の推移



※上記の残高のうち、およそ6割が地方交付税で補てんされるため、実質的な町の負担は4割程度となっています。

認定こども園整備事業  
決算額7億4,816万円  
平成25年度に事業を開始した認定こども園整備事業は、一部外構工事を除き平成28年度に事業が完了しました。  
この施設は、保育と教育を一体的に行う認定こども園としての機能に加え、子育て支援センターや放課後児童クラブを併設した子育て支援の拠点施設として整備しました。  
町民の皆さんから寄贈いただいた杉材などの木材をふんだんに使用し、木の温もりあふれる魅力的な施設となつて



県代行業で施工している橋屋橋など、残りの工事も平成29年度中に完了予定で、町道野沢柴崎線は工事開始から15年の歳月を経て完了するこ  
とになります。

平成28年度決算における財政健全化判断指標の実質公債費比率と将来負担比率は、表4のとおりです。  
町の指標は、両比率とも国が定める基準値を下回っており、前年度との比較では実質公債費比率は0.2ポイント改善し、将来負担比率は4.4ポイント増加しました。将来負担比率が増加した主要

因は、認定こども園の新築や町道野沢柴崎線改良工事といった大規模事業により町債(借入金)の総額が多くなつたことと、標準財政規模(収入や普通交付税額)が小さくなったことによりです。  
平成28年度末の町債残高は112億1,875万円で、前年度よりも5,981万円増加しました。特別会計や水

道事業会計では減少傾向にあるものの、一般会計では増加傾向にあります。  
町では、引き続き積極的に事業を進めながら、地方交付税で返済財源が補てんされる有利な町債を借り入れるなど計画的な町債の借り入れや自主財源の確保、事務事業の合理化などに取り組み、健全な財政運営に努めていきます。



います。名称は平成28年に「西会津町こゆりこども園」に決定しました。  
町道野沢柴崎線改良舗装事業  
決算額2億1,037万円  
平成14年度から整備を進めている西会津縦貫道路の一部である町道野沢柴崎線。平成28年度は橋立3号橋の上部工事が完了しました。

財政健全化に関する比率(実質公債費比率・将来負担比率・町債残高)

平成28年度に実施した主な事業

### 雪対策基本計画推進委員会、まち・ひと・しごと創生総合戦略町民会議 10月から今年度の会議がスタート

◆雪対策基本計画推進委員会＝町民・事業者・行政が一体となり、地域の実情に即した除排雪体制や、利雪、親雪などを含めた克雪体制の構築を目指し、快適な冬の生活を確保することを目的に昨年策定した「雪対策基本計画」を推進していくため、町では、本年度「雪対策基本計画推進委員会」を設置しました。10月2日に開催した第1回推進委員会では、自治区長や町内関係団体、関係行政機関などの30人を代表して、委員長を務める沼野夏生東北工業大学名誉教授が薄町長から委嘱状を受け取り、「計画を実行性のあるものにしていくため、あらためて皆さんの力をお借りしたい」とあいさつしました。続いて今後のスケジュールなどの説明があった後、沼野委員長が「共助型雪対策をめぐる最近の話題」と題し講演を行いました。

◆まち・ひと・しごと創生総合戦略町民会議＝平成29年度の「まち・ひと・しごと創生総合戦略町民会議」

が10月4日にスタートしました。会議では、まず薄町長が委員の皆さんに委嘱状を交付し、「人口減少にどうやって歯止めをかけるか、それぞれの立場から忌憚のない意見を交わしてください」をあいさつしました。続いて会議のアドバイザーを務める一般社団法人i.club代表の小川悠さんが「30年後の西会津町をより良いまちにするために、一緒に考えていきましょう」とあいさつした後、これまでの取り組みと今後の進め方について説明しました。今年度は、「ゼロ歳からの挑戦」をテーマに新たな戦略を考えていきます。この会議は、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に合わせて平成27年から実施しており、町民の皆さんの意見を戦略に反映し、協働のまちづくりを一層推進するため、今年度は27人の町民の皆さんが参加しています。



### 戸籍の窓口 [9月受付分]

まちの人口 (10月1日現在)

人口	6,603人	(前月比)	(-20人)
男	3,190人		(-10人)
女	3,413人		(-10人)
世帯	2,694世帯		(-6世帯)

ご結婚おめでとう

石川 健 榑木平  
小林 香織 喜多方市

お誕生おめでとう

渡部 煌 大くん 元基・麻衣 松尾

お悔やみ申し上げます

篠原 清 (59) 布久子 夫 10町内  
笠間 トラノ (90) 毅 母 四岐  
高橋 キソ (93) 諷純一郎 母 下小島  
齋藤 一志 (69) 淳 父 上野尻  
大沼 時史 (85) 平野 龍雄 兄 下野尻  
仲川 重平 (85) 重人 父 呼賀  
上野 元子 (63) 昭平 妹 呼賀

### 有料広告欄 [詳細は広告主に問い合わせください]

### 「健康な歯」の基礎は乳幼児期のむし歯予防から

## フッ化物を使ってむし歯予防

生涯にわたって健康な歯でいられる生活習慣の基礎をつくるのは、乳幼児期です。乳歯は永久歯に比べて歯の表面のエナメル質が薄く弱いので、むし歯が進行しやすいのが特徴で、その後に生え変わる永久歯にも影響することがあります。

この時期にむし歯から歯を守るためには、しっかりとむし歯予防に取り組むことが重要です。

### 町の取り組み

町のむし歯を持つ幼児の割合は、全国や県と比べて高い状況にあります。

このことから、町では会津保健福祉事務所の指導の下、平成25年から、むし歯予防対策に力を入れていきます。むし歯が多くなる1歳6カ月から半年ごとに歯科健診を行って

いるほか、歯科衛生士による歯磨き指導や、おやつを取り方の指導、歯の質を強くするフッ素歯面塗布を行っています。また、こども園(保育所)

では、昼食後の歯磨きや、むし歯になりにくいおやつや歯の表彰などの取り組みを行っています。そして、今年9月からは、こ

ゆりこども園のひまわり組(年長児)とゆり組(年中児)の園児を対象に、フッ化物洗口を行っています。

フッ化物の入ったうがい液を使っ



▲「ぶくぶくうがい」に取り組む園児たち

て毎日1分間、音楽に合わせて「ぶくぶくうがい」を行い、歯を強くするためみんなで頑張っています。

フッ素は自然環境に広く分布している元素の1つで、海水やお茶、肉や魚などの食べ物にも微量ですが含まれています。フッ化物を使用したむし歯予防は安全かつ有効であ

るため、WHO(世界保健機関)をはじめ、日本歯科医師会や厚生労働省なども推奨しています。

フッ化物の効果

- ①歯の質を強くし、酸に溶けにくい歯になります。
- ②歯の自己修復力を助け、むし歯になりにかけた歯を元に戻します。
- ③むし歯菌を弱らせ、酸を作らないようにします。

歯を強くするフッ化物

フッ化物は、歯科医院や家庭など、それぞれの場面に応じて適切に利用することが望ましいといわれています。

家庭でフッ化物配合歯磨剤(歯磨き粉)の使用

歯科医院でフッ化物歯面塗布(フッ素塗布)

学校、こども園でフッ化物洗口(フッ化物を使用した集団うがい)の実施

フッ化物配合歯磨き粉の見分け方

フッ化物の利用のほか、歯磨き(特に寝る前の歯磨き)や、甘い物の取り方に気を付けることも、むし歯を予防するためには重要です。

歯に良い生活習慣を乳幼児期から身に付けていくため、家族みんなで歯の健康増進に取り組んでいきましょう。

すごいな！  
むし歯のない子

9月13日、3歳児2人を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は1人でした。

新城 優成くん (芝草)

たは「モノフルオロリン酸ナトリウム」「フッ化ナトリウム」と製品に表示されています。



鈴木 翔太 さん [5町内]

田部悠大さん (10月号) からメッセージ  
高校の同級生、何かあったら助けてくれ～

趣味は？

格闘技観戦  
(ボクシング、昔のK-1)

熱中していることは？

コツコツ貯金

自分を一言で表現するとしたら？

見かけによらず几帳面、負けず嫌い

あなたのモットーは？

動かずしては何もはじまらない

## 町民 パトタッチ

特技は？

剣道 (小学校2年生から)

最近感動したことは？

6月に地元に戻ってきて、地元の皆さんの温かさをあらためて実感しました

これからやってみたいことは？

国内・海外への旅行

次の方を紹介してください

T・Iさん (下小屋)

宝物は？ 『高校時代に県代表としてインターハイに出場したときのパネル。辛いことの方が多く、決して楽しいとはいえない高校生活でしたが、仲間と切磋琢磨し、剣道を通して培ったものは、私の貴重な財産です』



## 西中の生徒会役員 が決まりました！



今日は、10月3日に決まった西会津中学校の生徒会役員の皆さんを紹介します。

- 生徒会長 水野 美知さん (2年1組)
- 生徒会副会長 船橋 健心さん (2年2組)
- 生徒会副会長 鈴木 爽夏さん (2年2組)
- 生徒会総務 渡部 颯さん (1年2組)
- 生徒会総務 佐藤 芽生さん (1年2組)

※写真左から船橋さん、渡部さん、水野さん、佐藤さん、鈴木さん

生徒会長の所信表明から――

「あいさつが飛び交う学校、生徒全員が楽しめる学校生活、課題の提出率の向上、けじめのある学校生活を目標に、生徒会活動すべてに頑張っていきます。気になることがあればどんどん提案し、みんなで良い学校にいきましょう」

## 町民 ギャラリー



今日は、フォトクラブどんぐり

五十嵐 禧市 さんの作品です。

作品名 『案山子がある風景』  
作品介绍 『実りの秋、田んぼの端にかかしを見つけました。その姿がとても面白く見え、思わず写真を撮りました』



▲力投したエースの雅楽川峻投手

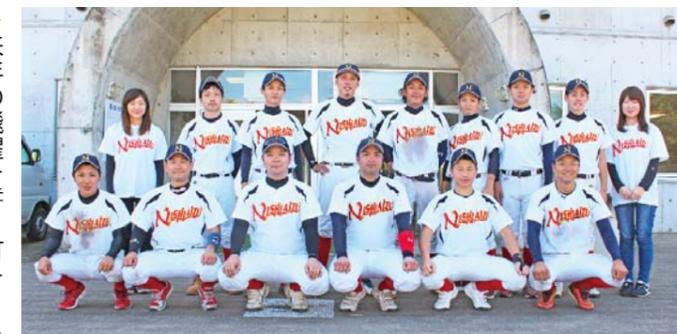
町チームはこの特別延長戦で勝負強さを発揮し、8回表に一挙5得点を挙げ、6対2で初戦を制しました。  
9月24日の第2回戦は、初戦と同じしらすさわグリーンパーク野球場で田村市と対戦しました。町チームは2回表に2点を先制しましたが、そ

の裏に5点を奪われると、その後も追加点を許すなど、反撃及ばず10対3で逆転負けとなりました。  
試合には負けましたが、互いに声を掛け合い、楽しんでプレーすることを忘れず戦い抜いた町チームは、若手の選手が力を付けてきていることもあり、来年の目標はベスト8と、さらなる飛躍に意欲を見せていました。  
※特別延長戦：7回終了時点で同点の場合、8回からは打順は継続したまま無死満塁の状態でのプレーを始める特別ルール。試合が決まるまで特別延長戦が継続。



▶応援にも熱が入りました

▶来年の飛躍を誓う町チームの選手皆さん



福島民報社主催の第11回市町村対抗軟式野球大会が福島市の県営あづま球場など4カ所で開催され、県内59市町村のチームが熱戦を繰り広げました。町チームは初戦で玉川村チームを破り、3年ぶりに初戦突破を果たしましたが、2回戦で強豪の田村市チームと対戦し、惜しくも敗れました。

## 見事初戦を突破！ 来年の飛躍誓う

### 第11回市町村対抗福島県軟式野球大会

町チームは、昨年の雪辱を果たすため、福島ホープス西会津球場やすばしく西会津で週2回、さらに他市町村との練習試合を行うなど、初戦突破に向けた練習を重ねてきました。

▶雅楽川善之選手の先制ホームイン



地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

# にしあいづ物語100選 その7

文：田崎 宗作そうさくさん

おおすぎやまむら

## 大杉山村慶長地震遭難者供養塔と白沼しろぬま

慶長16年（1611）8月21日に会津地方を大地震が襲い、鶴ヶ城の石垣が崩れて天守閣が傾き、多くの神社仏閣の堂塔が倒壊・大破しました。このとき、町でも、如法寺鳥追観音堂などが倒壊しています。また、西会津町と柳津町を隔てる飯谷山いいたにさんが抜け落ち、その山麓にあった現在の小杉山の本村、大杉山村が埋没しました。村民百数名が埋死、逃れられた者は男女合わせてわずか5人という大災害でした。小杉山には、「大杉山村慶長地震遭難者供養塔」という石碑があり、町の指定重要文化財になっています。この塔は、地震から141年経った宝暦2年（1752）に、遭難者の供養のために小杉山村が建立したものです。現在は破損が進み、この石碑の全文の判読は困難ですが、宝暦2年に小杉山村民が205日間にわたって遭難者を掘り起し、合葬供養をしたといわれ、歴史的にも民俗的にも価値の高い供養塔です。（参考文献：「西会津町の指定文化財」）

私は昔、祖父からこんな伝説を聞きました。『地震の後、埋没した集落の上に沼ができた。この沼は白く濁り、山の動きが収まっても澄んで底が見えることはなく、いつのころからか村人たちは「白沼」と呼ぶようになった。しばらくして小杉山の村人が山仕事などで白沼の畔を通ると、そこで大きな白い蛇が泳ぐ姿を見かけた。土砂と沼の底でいつまでも成仏できない大杉山の村人の魂が、大蛇に姿を変えて現れたに違いないと信じた村人たちは、1年をかけて掘り起し、供養したという。その後、白い大蛇を見ることはなくなったが、沼はいつまでも青白く濁り、底が見えることはなかったという』



▲現在の「白沼」と飯谷山



大杉山村慶長地震遭難者供養塔▲

### 今月の表紙

今月の表紙は、9月28日の「子育て広場おいでおいで」に遊びに来ていた松尾圭祐まつおけいすけくん。吸い込まれてしまいそうなくらいに澄んだ瞳で見つめられ、思わずシャッターを切りました。か、かわいい〜！

### 編集後記

「カメムシが少ないから今年あまり雪が降らないかもね」と取材でお邪魔したとあるお宅で話題になりました。昔は「カマキリが卵を産み付ける場所の高さで雪の量が分かる」という話があったような気がしますが、最近はおっぱらカメムシが主役です。

「そつですわ。今年あまり見かけませんね」と相槌を打つ先輩を横目に、私は、ついでに自家の網戸に5匹のカメムシが引っ付いていたことを思い出していました。果たして今年には雪が多いのか少ないのか…。まさかわが家だけ 長谷川祐一